

第1回 4月22日(月) 開演 /18:30 ~

『アメリカよ、どこへ行く』

対談

西崎 文子 / 佐高 信

(東京大学大学院総合文化研究科教授)

(評論家)

(塾生以外の方)前売り:1,500円(当日1,700円)



塾生募集!!

政治・社会のあり方を問う!!

佐高

(さたか・まこと)

信

政治塾

2019年

第14期

第2回 5月27日(月) 開演 /18:40 ~

『沖縄から訴える』

講師 仲村 未央

(社民党沖縄県連合書記長 / 県議)

(塾生以外の方)前売り:1,500円(当日1,700円)



第3回 6月22日(土) 開演 /14:00 ~

『ジャーナリズムの現場から』

講師 望月 衣塑子

(東京新聞社会部記者)

(塾生以外の方)前売り:1,500円(当日1,700円)

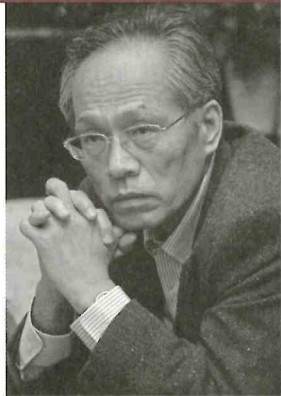


第4回 8月30日(金) 開演 /18:30 ~

『いま改めて 魯迅を読む』

講師 佐高 信 (評論家)

(塾生以外の方)前売り:1,500円(当日1,700円)



塾生年間受講料 / 5,000円(全4回)

※全て1回毎の受講もできます。

会場
(全講座)

仙台市シルバーセンター

仙台市青葉区花京院一丁目3-2
TEL 022-215-3191

西崎 文子 (にしざき ふみこ)

1959年宮城県生まれ。東京大学教養学部教養学科(アメリカ科)卒。一橋大学法学研究科博士前期課程修了。イェール大学大学院博士課程修了。成蹊大学法学部助教授、教授を経て、2012年より東京大学大学院総合文化研究科教授。現在、グローバル地域研究機構長、アメリカ太平洋地域研究センター長。アメリカ外交の思想的基盤を歴史的に探ることを研究課題とする。著書に『アメリカ外交とは何か』、『アメリカ冷戦政策と国連 1945-1950』、共著に『紛争・対立・暴力 世界の地域から考える』など多数。

望月 衣塑子 (もちづき いそこ)

1975年東京都生まれ。東京新聞社会部記者。千葉、埼玉など各県警、東京地検特捜部、社会部などで、もりかけ疑惑、セクハラ問題、武器輸出、軍学共同等取材する。2004年、日本歯科医師連盟のヤミ献金疑惑の一連の事実をスクープし、自民党と医療業界の利権構造を暴く。2017年、平和・協同ジャーナリスト基金賞奨励賞を受賞。著書に『武器輸出と日本企業』、四半世紀を綴った『新聞記者』、『追及力』、『独裁者』、『新聞と権力の大問題』など多数。

仲村 未央 (なかむら みお)

1972年沖縄市(旧コザ市)生まれ。戦後27年間続いた米軍占領から沖縄が日本に返還された年で、この年に生まれた世代のことを沖縄では「復帰っ子」(ふっきっこ)と呼ぶ。琉球新報記者として米軍基地から派生する事件事故、米軍用地の強制収用や爆音被害、日米地位協定など住民の命と暮らしに直結する基地問題を追う。今日まで続く課題の原点として沖縄戦と住民の犠牲、国策と地方自治についても掘り下げてきた。2002年に沖縄市議会議員、2008年から沖縄県議会議員(現在3期)。社民党沖縄県連合書記長。

佐高 信 (さたか まこと)

1945年山形県生まれ。慶應義塾大学法学部卒。郷里の高校教師、経済誌編集者を経て、評論家に。「社畜」という言葉で日本の企業社会の病理を露わにし、会社・経営者批判で一つの分野を築く。経済評論にとどまらず、憲法、教育など日本現代について辛口の評論活動を続ける。著書に『世代を超えて語り継ぎたい戦争文学』『西郷隆盛伝説』『お笑い自民党改憲案』『わが筆禍史』『安倍「日本会議」政権と共犯者たち』など多数。

■ 塾生年間受講料 / 5,000円 (全4回)
 受講生には塾生証を発行致します。講座では毎回、受付にて確認させていただきますのでご持参ください。

● 入塾申込先 / お問い合わせは
佐高信政治塾運営委員会
 (事務局) 社民党内 仙台市青葉区二日町14-14
 TEL 022-223-3081 FAX 022-266-7741

申し込みは下記入塾申込書にご記入の上、郵送またはFAXでお送りください。
 受講料は申し込みをいただいた方に送付します郵便振込用紙にてお振込ください。
 ご入金が確認された段階で塾生登録をさせていただきます。

仙台市シルバーセンター
 仙台市青葉区花京院一丁目3-2 / TEL.022-215-3191

佐高 信 政治塾 入塾 申込書

私は 2019 佐高信政治塾 [第14期] への入塾を希望します。

年 月 日 申し込み

ご氏名	所属 (お仕事) フリガナ	〒 - E-mail	
		ご住所	
		TEL	FAX